

Exercise



Step 5

学習時間 20分

次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Ann : Hi, Mika. I need a computer now. Do you have your computer here?

Mika : Yes, I do. I have my small laptop* in my bag.

Ann : (①) is your bag?

Mika : It's under the desk.

5 Ann : I see two bags. ② Which is your bag, this one or that one?

Mika : ③ This one is mine.

(ミカはかばんからコンピューターを取り出してアンに渡す。)

Ann : Thank you. Oh, this is a good computer!

Mika : Do you have a computer at home?

Ann : Yes. We have a desktop*, but ④ it's about ten years old.

10 Mika : (⑤) is it?

Ann : It's my father's. I want a new computer.

Mika : ⑥ (a laptop / which / want / a desktop / do / or / you / ,)?

Ann : I want a laptop.

注) laptop 「ノート型コンピューター」 (= laptop computer)

desktop 「デスクトップコンピューター」 (= desktop computer)

(1) 空所①, ⑤に入る適当な疑問詞をそれぞれ書きなさい。

① _____ ⑤ _____

(2) 下線部②, ③を one が指すものを明らかにしながら、日本語に直しなさい。

② _____

③ _____

(3) 下線部④が答えとなるような質問の文を、itが指すものを具体的に表して英語で書きなさい。

(4) 意味の通る英文になるように、カッコ⑥内の語を並べ換えて全文を書きなさい。

(5) 次の質問に英語で答えなさい。

(i) What does Ann need now?

(ii) Which computer does Ann want, a desktop or a laptop?

Lesson 6

At the Italian Restaurant 命令文 / can を用いた文

教科書 p.81 ~ p.92

相手にやってもらいたいことを伝える表現や、「…できる」と言う時の表現を学ぼう。

1 一般動詞を用いた肯定の命令文

解いてみよう p.81 Basic 1 6-1 Key Point 1

例文 ① Use this pen.

② Look at this, Lisa.

③ Open the door, please.

POINT

■ 「…しなさい」「…してごらん」と言う時は、主語を置かず、動詞の原形で文を始める。

You use this pen. (訳 あなたはこのペンを使います。)

主語を省略

① Use this pen.

(訳 このペンを使いなさい。)

動詞の原形で始める

「…しなさい」「…してごらん」のように、相手に何かの動作をさせようとする文を命令文という。命令文は Use this pen. のように、主語を省略して動詞の原形で文を始める。

◀ 命令文は必ずしも「…しなさい」という強い命令を表すとは限らず、「…してごらん」と提案したり、「…してください」と相手に依頼する気持ちで用いたりすることも多い。

POINT

■ 命令文には呼びかけの語を付けることができる。

② Look at this, Lisa. (訳 これを見なさい、リサ。)

コンマ ← ↑ ← 呼びかけの語

命令文に呼びかけの語を付けることがある。呼びかけの語は、例文②のように文末に置くことも、Lisa, look at this. (リサ、これを見なさい。)のように文頭に置くこともできる。

呼びかけの語は、文頭・文末どちらに置く時も、命令文との間にコンマ (,) を置いて区切る。

◀ 命令文に対して答える時は、All right. (わかりました。), OK. (いいですよ。), Yes. (はい。)などを使う。

POINT

■ 命令文には please を付けることができる。

③ Open the door, please. (訳 ドアを開けてください。)

命令文の文頭や文末に please をつけると、「(どうか) …してください」と命令の調子がある程度やわらげることができる。

please を文末に置く時は、please の前にコンマを置く。please を文頭に置くときは Please open the door. (ドアを開けてください。)のように、please のあとのコンマは置かなくてもよい。

2 Let's ... の文

解いてみよう p.81 Basic 2 6-1 Key Point 2

例文 ④ Let's go shopping.

例文 ⑤ Let's go to the zoo.—Yes, let's. / No, let's not. Let's go to the museum.

POINT

■ 「(一緒に) …しましょう」と相手に誘う時は、〈Let's + 動詞の原形～.〉を使う。

- ④ **Let's go shopping.** (訳 買い物に行きましょう。)
動詞の原形
「(一緒に) …しましょう」と、相手を誘ったり、提案したりする時は、〈Let's + 動詞の原形～.〉で表す。

◀ let's は let us の短縮形。ふつうは let's の形で表す。us (私たちを) という語からわかるように、自分を含めて「…しよう」と誘う表現。

POINT

■ Let's … と誘われたときには、Yes, let's. や No, let's not. などを使って答える。

- ⑤ **Let's go to the zoo.** (訳 動物園へ行きましょう。)
動詞の原形
Yes, **let's.** (訳 はい、そうしましょう。)
No, **let's not.** Let's go to the museum.
(訳 いいえ、やめておきましょう。博物館に行きましょう。)

Let's … と誘われて、誘いを受ける場合は Yes, let's. を使って答えるか、All right. (いいですよ。) / OK. (わかりました。) / Sure. (もちろん。) などを用いる。
誘いを断る場合は、〈No, let's not. (代わりにの提案)〉や 〈I'm sorry, but (断る理由)〉 などを使って答える。

◀ 誘いや提案を断る場合は、No, let's not. だけでは失礼な印象になるので、代わりにの提案をしたり、断る理由を述べたりするとよい。

3 一般動詞を用いた否定の命令文

読みたいよ p.81 Basic ③ 6-1 Key Point 3

- 例文 ⑥ **Don't touch that box, Tom.**
 ⑦ **Please don't use this camera.**

POINT

■ 「…してはいけない」は 〈Don't + 動詞の原形～.〉で表す。

- ⑥ **Don't touch that box, Tom.** (訳 その箱に触らないで、トム。)
don't を文頭に
⑦ **Please don't use this camera.** (訳 このカメラを使わないでください。)

「…してはいけない」のように「禁止」を表す否定の命令文は、don't を動詞の前に置いて、〈Don't + 動詞の原形～.〉で表す。
否定の命令文にも呼びかけの語をつけたり、please をつけて命令文の調子をやわらげたりすることができる。

◀ 呼びかけの語や please は、肯定の命令文同様、文頭にも、文末にも置くことができる。

4 can を用いた文

読みたいよ p.83 Basic ①, ② 6-2 Key Point 1

- 例文 ⑧ **I can play the guitar.**
 ⑨ **My father can run very fast.**

POINT

■ 「…することができる」と言う時は、〈主語 + can + 動詞の原形〉で表す。

- I **play** the guitar. (訳 私はギターを弾きます。)
⑩ **I can play** the guitar. (訳 私はギターを弾くことができます。)
動詞の前に can

- ⑨ **My father can run** very fast.

3 人称単数 (訳 私の父はとても速く走ることができます。)
「～は…することができる」と言う場合、動詞の前に can を置いて、〈主語 + can + 動詞の原形〉で表す。
can は、be 動詞や do [does] のように主語の人称によって形が変わることはなく、常に〈can + 動詞の原形〉の形で用いられる。

5 can を用いた否定文

読みたいよ p.83 Basic ③ 6-2 Key Point 2

- 例文 ⑩ **I can't use** this computer.
 ⑪ **John cannot sing** very well.

POINT

■ 「…することができない」という否定文は、〈主語 + can't (cannot) + 動詞の原形〉で表す。

- I **can** use this computer. (訳 私はこのコンピューターを使うことができます。)
⑩ **I can't** use this computer. (訳 私はこのコンピューターを使うことができません。)
動詞の前に can't [cannot]
⑪ **John cannot** sing very well. (訳 ジョンはあまり上手に歌うことができません。)

◀ can の否定形は、can't か cannot を用いる。can not と 2 語にした形は、ふつうは使わない。

◀ very (とても) は形容詞や副詞を強める語。否定文で用いられると「あまり(…ではない)」の意味になる。

! 自動詞と他動詞

一般動詞には自動詞と他動詞がある。live (住む)、run (走る) などのように、そのあとに目的語を必要としない動詞を自動詞と呼ぶのに対し、eat (～を食べる) や play (～をする、～を演奏する) のようにそのあとに目的語を必要とする動詞を他動詞と呼ぶ。

自動詞の例：I live **in Osaka.** (私は大阪に住んでいます。)

動詞 live を修飾する副詞句 (目的語ではない)

他動詞の例：I play **soccer** every Saturday. (私は毎週土曜日にサッカーをします。)

動詞 play の目的語

6 can を用いた疑問文

読みたいよ p.85 Basic ①～③ 6-3 Key Point 1, 2

- 例文 ⑫ **Can Miki play** the piano? — Yes, she can. / No, she can't.
 ⑬ **What can Hiroko cook** for dinner? — She can cook tempura.
 ⑭ **Who can ski** very well? — Bob can.

POINT

■ 「…することができますか」とたずねる疑問文は、〈Can + 主語 + 動詞の原形～?〉で表す。
■ can の疑問文には、〈Yes, 主語 + can.〉 / 〈No, 主語 + can't.〉で答える。

- Miki **can** play the piano. (訳 ミキはピアノを弾くことができます。)
can を主語の前に
⑫ **Can** Miki play the piano? (訳 ミキはピアノを弾くことができますか。)
Yes, she **can.** (訳 はい、弾けます。)

◀ 相手にたずねる場合は、相手の能力を直接問う質問になることもあるので、失礼にならないよう Do you ～? を用いる方が好ましい。

No, she can't. (訳 いいえ、弾けません。)
「～は…することができますか」とたずねる疑問文は、can を主語の前に出して、〈Can + 主語 + 動詞の原形～?〉で表す。これには、can を使って 〈Yes, 主語 + can.〉 / 〈No, 主語 + can't [cannot].〉 と答える。

Can you speak Spanish?
→ Do you speak Spanish?
(あなたはスペイン語を話しますか [話せますか].)

POINT

■ 「～は何を〔が〕…できますか」とたずねる時は、〈What + can + 主語 + 動詞の原形～?〉で表す。

13 What can Hiroko cook for dinner?

疑問文の語順 (訳 ヒロコは夕食に何を作ることができますか。)

She can cook tempura. (訳 天ぷらを作ることができます。)

「～は何を〔が〕…できますか」とたずねる時は、疑問詞 what を使って 〈What + can + 主語 + 動詞の原形～?〉で表す。

◀ 〈What + can + 主語 + 動詞の原形～?〉には can を使って具体的に答える。

POINT

■ 「誰が…できますか」と主語をたずねる時は、〈Who + can + 動詞の原形～?〉で表す。

14 Who can ski very well?

Who が主語 (ふつうの文の語順)

(訳 誰がとても上手にスキーができますか。)

Bob can.

(訳 ボブです [ボブができます].)

「誰が…できますか」とたずねる時は、疑問詞 who を使って 〈Who (主語) + can + 動詞の原形～?〉で表す。

◀ 疑問詞が主語の疑問文に対しては、〈主語 + can.〉の形で主語を答える。

7 be 動詞の命令文

聞いてみよう p.85 Basic 4 6-3 Key Point 3

例文 15 Be a good student.

16 Don't be shy.

POINT

■ be 動詞の命令文は 〈Be + 形容詞〔名詞〕.〉で表す。

You are a good student. (訳 あなたはよい生徒です。)

↓ 主語を省略

15 Be a good student. (訳 よい生徒でいなさい [なりなさい].)

be 動詞の原形 Be で始める

be 動詞 (am, are, is) の命令文は、原形の be を使って 〈Be + 形容詞〔名詞〕.〉で表す。

◀ be は am / are / is の原形。

POINT

■ be 動詞の否定の命令文は、〈Don't be ~.〉で表す。

16 Don't be shy. (訳 恥ずかしがらないでください。)

be の前に don't

be 動詞の否定の命令文は、〈Don't be ~.〉で表す。be 動詞でも Don't を使うことに注意。

Check

Key Point の確認

学習時間 20分

6-1 Basic

1 1 〈一般動詞を用いた肯定の命令文〉 次の日本語の意味を表すように、空所に適切な語を1語ずつ入れなさい。

(1) 手を洗いなさい。

_____ your hands.

(2) 黒板を見なさい。

_____ at the blackboard.

(3) ここに来なさい、トム。

_____ here, Tom.

(4) アン、その箱を開けなさい。

Ann, _____ the box.

(5) ピアノを弾いてください。

_____ the piano, _____.

(6) どうぞおかけください。

_____ a seat.

2 2 〈Let's ... の文〉 次の日本語の意味を表すように、空所に適切な語を1語ずつ入れなさい。

(1) A: 昼食を食べましょう。 B: いいですとも。

A: _____ have lunch.

B: Sure.

(2) A: ここでサッカーをしましょう。 B: ええ、そうしましょう。

A: _____ soccer here.

B: _____, let's.

(3) A: 音楽を聞きましょう。 B: やめておきましょう。テレビを見ましょう。

A: _____ to music.

B: No, let's _____. Let's watch TV.

3 3 〈一般動詞を用いた否定の命令文〉 次の日本語の意味を表すように、空所に適切な語を1語ずつ入れなさい。

(1) 今はテレビを見てはいけません。

_____ watch TV now.

(2) ドアを開けないでください。

_____ open the door.

(3) 私のネコに触らないでください。

_____ touch my cat, _____.

(4) 今はその本を開いてはいけません。

_____ the book now.

6-1 Standard

学習時間 20分

1 次の対話文が成り立つように、空所に適切な語を1語ずつ入れなさい。

- (1) A: Let's study English.
B: Yes, _____.
- (2) A: Let's play baseball.
B: No, _____ . Let's play soccer.
- (3) A: Let's go to the library after school.
B: All _____.

2 日本語の意味を表す英文となるように空所に適切な語を1語ずつ補い、全文を書きなさい。

- (1) 起きなさい、ミキ。
() up, Miki.

- (2) ここでは日本語を話してはいけません。
() () Japanese here.

- (3) それらの本を机の上に置いてください。
() () those books on the desk.

- (4) ケン、もう1度やりなさい。
Ken, () again.

- (5) この辞書を使わないでください。
() () this dictionary, ().

3 次の英文を、カッコ内の指示にしたがって書き換えて、全文を書きなさい。

- (1) You practice the piano every day. (「…しなさい」と指示する文に)

- (2) You wash this towel. (「…しなさい」と指示する文に)

- (3) We have some tea. (「…しましょう」と相手を誘う文に)

- (4) You run in the room. (「…してはいけない」と指示する文に)

6-2 Basic

学習時間 20分

① <can を用いた文> 次の日本語の意味を表すように、空所に適切な語を1語ずつ入れなさい。

- (1) 私は泳ぐことができます。
I _____ swim.
- (2) 私たちは英語を話すことができます。
We _____ English.
- (3) 私は自分の名前を英語で書くことができます。
I _____ my name in English.
- (4) 彼女たちはとても上手に踊ることができます。
They _____ very well.
- (5) カヨとクミはとても速く走ることができます。
Kayo and Kumi _____ very fast.

② <can を用いた文> 次の英文を「…することができる」という意味の文に書き換える時、空所に適切な語を1語ずつ入れなさい。

- (1) Chiharu plays tennis. (チハルはテニスをします。)
Chiharu _____ tennis.
- (2) John reads *kanji*. (ジョンは漢字を読みます。)
John _____ *kanji*.
- (3) He cooks Japanese food. (彼は日本食を料理します。)
He _____ Japanese food.
- (4) She makes a *sushi* roll. (彼女は巻きずしを作ります。)
She _____ a *sushi* roll.
- (5) My mother speaks Italian and Japanese. (私の母はイタリア語と日本語を話します。)
My mother _____ Italian and Japanese.

③ <can を用いた否定文> 次の英文を否定文に書き換える時、空所に適切な語を1語ずつ入れなさい。

- (1) I can play the violin. (私はバイオリンを弾くことができます。)
I _____ the violin.
- (2) My father can ski. (私の父はスキーをすることができます。)
My father _____.
- (3) We can go with you. (私たちはあなたと一緒に行くことができます。)
We _____ with you.
- (4) Ken can come to my house today. (ケンは今、私の家に来ることができます。)
Ken _____ to my house today.

6-2 Standard

学習時間 20分

1 日本語の意味を表す英文となるように空所に適当な語を1語ずつ補い、全文を書きなさい。

(1) 私は上手に漢字を書くことができます。

I () () *kanji* well.

(2) あなたは英語の歌をとて上手に歌うことができます。

You () () English songs very well.

(3) 私たちはてんぷらを料理することができます。

We () () *tempura*.

2 次の英文を「…することができる」という意味を表す文に書き換え、全文を書きなさい。

(1) They swim very fast.

(2) Bill plays the guitar.

(3) Yuka dances very well.

(4) My sister writes songs.

(5) They play basketball very well.

3 次の英文を「…することができない」という意味を表す文に書き換え、全文を書きなさい。

(1) Mariko speaks Spanish.

(2) I cook fish.

(3) My mother uses a computer.

(4) Kumi walks very fast.

(5) Ken goes to the zoo with us.

6-3 Basic

学習時間 20分

① <can を用いた疑問文> 次の英文を疑問文に書き換える時、空所に適当な語を1語ずつ入れなさい。

(1) You can run very fast. (あなたはとても速く走ることができます。)

_____ you _____ very fast?

(2) Emi can play the piano well. (エミは上手にピアノを弾くことができます。)

_____ Emi _____ the piano well?

(3) The child can write his name. (その子供は自分の名前を書くことができます。)

_____ the child _____ his name?

② <can を用いた疑問文> 次の日本語の意味を表すように、空所に適当な語を1語ずつ入れなさい。

(1) A: あなたはこの漢字が読めますか。 B: はい、読めます。

A: Can you read this *kanji*?

B: _____, I _____.

(2) A: メアリーは午後にごへ来ることができますか。 B: いいえ、できません。

A: _____ Mary _____ here in the afternoon?

B: No, _____.

(3) A: 彼らは上手に歌うことができますか。 B: はい、できます。

A: Can they sing well?

B: Yes, _____.

③ <can を用いた疑問文> 次の日本語の意味を表すように、空所に適当な語を1語ずつ入れなさい。

(1) A: あなたは何を演奏することができますか。 B: 私はバイオリンを弾くことができます。

A: _____ you play?

B: I _____ play the violin.

(2) A: マユミは昼食に何を作れますか。 B: 彼女はサンドイッチを作れます。

A: _____ Mayumi make for lunch?

B: She _____ make sandwiches.

④ <be 動詞の命令文> 次の日本語の意味を表すように、空所に適当な語を1語ずつ入れなさい。

(1) 気をつけなさい、ケン。

_____ careful, Ken.

(2) パーティーで騒いではいけません。

_____ noisy at the party.

6-3 Standard

学習時間 20分

1 次の対話文が成り立つように、空所に適当な語を1語ずつ入れなさい。

- (1) A : Can your sister come with us?
B : Yes, _____.
- (2) A : Can Taro speak Spanish?
B : No, _____.
- (3) A : _____ John and Ken swim fast?
B : Yes, _____ can.
- (4) A : What can I read here?
B : You _____ a lot of books.

2 日本語の意味を表す英文となるように空所に適当な語を1語ずつ補い、全文を書きなさい。

- (1) A : あなたはこのコンピューターを使うことができますか。 B : はい、できます。
A : () you () this computer?

B : Yes, () () .

- (2) A : あなたたちは日本語の歌を歌うことができますか。 B : いいえ、歌えません。
A : () you () any Japanese songs?

B : No, () () .

- (3) 図書館で騒いではいけません。
() () noisy in the library.

3 次の英文を、カッコ内の指示にしたがって書き換えて、全文を書きなさい。

- (1) Your brother can play the trumpet. (疑問文に)

- (2) You can get up at four in the morning. (疑問文に)

- (3) I can see some pictures on the wall. (下線部が答えの中心となる疑問文に)

- (4) Janet makes a lovely doll. (「…することができる」という文に)

- (5) Lisa can cook Chinese food. (「~を作ります」という習慣を表す文に)

Step 1

学習時間 20分

1 意味の通る英文になるように、空所に下の枠内から最も適当な語を選んで入れて、全文を書きなさい。ただし、同じ語を2度以上用いないこと。

- (1) () at that picture, Jun.

- (2) Don't () video games now.

- (3) Please () here, Mr. White.

- (4) Let's () to music in my room.

come / listen / look / play

2 次の対話文が成り立つように、空所に適当な語を1語ずつ入れなさい。

- (1) A : Can your father cook roast beef very well?
B : Yes, _____.
- (2) A : Let's have Italian food.
B : _____, let's _____. Let's eat Mexican food.
- (3) A : _____ you see over there?
B : I can see some boats.

3 次の日本語の意味を表すように、カッコ内の語句を並べ換えて全文を書きなさい。

- (1) そんなに速く歩かないでください。
(so / please / walk / don't) fast.

- (2) 今はこれらのキャンディーを食べてはいけません。
(these / eat / candies / don't) now.

- (3) 午後に人形をいくつか作りましょう。
(dolls / in / some / the / let's / make) afternoon.

- (4) 彼女は英語はあまり上手に話せませんが、スペイン語を上手に話すことができます。
(can / can't / English / very / speak / she / but / she / well / ,) speak Spanish well.



Step 5

学習時間 20分

ジョンは公園で友人のケンを見かけて話しかけます。次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

John : Hi, Ken. How are you?

Ken : Hi, John. I'm good.

John : Is this your racket?

Ken : Yes, it is. It's my badminton racket.

John : Do you play badminton?

Ken : Yes, I do. I like badminton very much. I practice it every day.

John : ① Can you play badminton well?

Ken : Yes, I can. Do you play any sports?

John : Yes, I do. I can play basketball and volleyball well, ② でも、バドミントンはあまり上手にできません。

Ken : ③ (badminton / let's / weekend / every / play). Practice makes perfect.*

John : ④ I'm sorry, but I can't practice it on Sundays. I'm busy. How about every Saturday?

Ken : OK. See you then.*

John : All right!

注) Practice makes perfect. = 習うより慣れる。《ことわざ》

See you then. = じゃあその時に(会おう)ね。

(1) 下線部①, ④を日本語に直しなさい。

① _____

④ _____

(2) 下線部②を英語に直しなさい。

(3) 次の日本語の意味を表すように、カッコ③内の語を並べ換えて全文を書きなさい。

「毎週末にバドミントンをしましょう。」

(4) 次の質問に英語で答えなさい。

(i) Who likes badminton?

(ii) What sports can John play well?

(iii) Is John busy on Saturdays?

教科書 p.93 ~ p.104

自分や周りの人が「今していること」を説明する表現を学ぼう。

1 現在進行形の文

開いてみよう p.94 Basic 1 ~ 4 7-1 Key Point 1,2

- 例文
- ① I am taking photos now.
 - ② They are swimming in the pool now.
 - ③ Megumi is playing the piano now.

POINT

- 「今、現在」おこなっている最中のことを表すには、現在進行形を使う。
- 現在進行形は、〈be 動詞 + 動詞の…ing 形〉で表す。

① I am taking photos now.

be 動詞 + 動詞の…ing 形

(訳 私は今、写真を撮っているところです。)

② They are swimming in the pool now.

They に合わせて are に

(訳 彼らは今、プールで泳いでいます。)

③ Megumi is playing the piano now.

Megumi に合わせて is に

(訳 メグミは今、ピアノを弾いているところです。)

「(今) …している」「(今) …しているところだ」のように、「今、現在」おこなっている最中のことを表す時は、現在進行形を使う。現在進行形は〈be 動詞 + 動詞の…ing 形〉で表す。

be 動詞は主語に合わせて、am, are, is を使い分ける。

動詞の…ing 形の作り方 (主に以下の4通りの規則がある)

	-ing のつけ方	例
ほとんどの動詞	動詞の原形にそのまま -ing をつける	eat → eating, go → going, play → playing, study → studying, work → working
発音しない -e で終わる動詞	e をとって -ing をつける	come → coming, give (～を与える) → giving, make → making, use → using, write → writing ※ see の ee は [i:] と発音するので, seeing
〈アクセントのある短母音 + 子音字〉で終わる動詞	子音字を重ねて -ing をつける	cut (～を切る) → cutting, run → running, sit → sitting ※ 〈アクセントのない短母音 (短く発音する母音) + 子音字〉で終わる動詞はそのまま -ing をつける [例] visit [vɪzɪt] → visiting
-ie で終わる動詞	ie を y に変えて -ing をつける	die (死ぬ) → dying, lie (横になる) → lying

◀ 現在進行形で用いる〈動詞の…ing 形〉を現在分詞という。

2 現在進行形の否定文

開いてみよう p.91 Basic 1 7-2 Key Point 1

- 例文
- ④ I am not reading a book.
 - ⑤ Miki is not listening to music.

POINT

■ 現在進行形の否定文は、be 動詞のあとに not を置く。

④ I am not reading a book.
be 動詞のあとに not

(訳 私は本を読んでいません。)

◀ 〈be 動詞 + not〉は短縮形がよく用いられる。